



よこはま プロバス通信

情報委員会・編集委員

No32 2021年10月発行

<http://yokohama1probus.web.fc2.com/TR3.html>

ユーチューブチャンネル [purobusyokohama](https://www.youtube.com/channel/purobusyokohama)

発行所:事務局内

横浜市金沢区並木3-3-10-204

松下方 045-784-6549

追悼 特集



中村 實(まこと)様(横濱プロバス倶楽部第15代会長、全日本プロバス協議会第4代会長を歴任)

令和3年7月14日(享年86歳)ご逝去されました、ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。中村實様は横濱プロバス倶楽部の発展にご尽力され、全日本プロバス協議会では全国を行脚して、全日本プロバス協議会の在りようを思索され、その基盤を築かれました。

中村實様宅を弔問

会長 加藤道子

コロナの蔓延で、横濱プロバス倶楽部例会が今年の春頃から滞っておりますが、理事会は開催しております。

こうした中、当倶楽部会員の中村實様が令和3年7月14日にお亡くなりになりました。生前は全日本プロバス協議会の会長として活動して下さいました。また、プロバスの旅行先では、名所で立ち止まり歴史のお話を切れることなくして下さいました。今はなつかしい思い出です。

8月28日、森山功様、松下尚雄様、岩城孝子様と今年度会長になりました加藤道子の4人で亡き中村



中村夫人(右)と加藤道子会長

實様のお宅に伺いました。4人で仏壇のお写真に手を合わせ霊牌に御参りして来ました。

奥様は現在もボランティア活動をして、そしてイベントの開催は難しいかもしれませんが、ウィズコロナの時代を迎え、皆さまのお知恵を拝借しながら工夫をして、楽しくそして心に残る例会にして参りたいと思っております。ご協力のほど

1年ぶりの例会開催を迎えて

幹事 神谷恒夫



神谷恒夫幹事

最初、コロナと聞いた時思い浮かんだのは、「太陽の光の環」そして「車の名前」ぐらいでしたが、それが何とウィルスとは。当初はそれほど長引くこともなく短期間で終息するものも高を括っていたところ、トンデモナイ!!これほど長い間休会を余儀なくされるとは思いもよ

りませんでした。その後、数回の非常事態宣言を経て、またワクチンの効果もありようやく先に明かりが見えてきたことから、9月の理事会で非常事態宣言解除を前提に昨年11月以来1年ぶりの例会を開催することとなりました。会員の皆さまもこの間は外出、会食もままならず、さまざまな思いで過ごされてきたことと存じます。このような中で元会長の中村實会員の訃報に接し、もう先生とはお会いできなくなってしまったことが大変残念でなりません。

これからの例会は今までのような自由な歓談、会食、そしてイベントの開催は難しいかもしれませんが、ウィズコロナの時代を迎え、皆さまのお知恵を拝借しながら工夫をして、楽しくそして心に残る例会にして参りたいと思っております。ご協力のほど

活動報告(7月~9月)

新体制(加藤道子会長)になってからの活動報告です。

7月、8月、9月各月理事会を開催。6月に新理事に引継ぎ終了し、7月から新役員による理事会をスタート。例会は、緊急事態宣言中のため9月まで休会継続となった。

* 中村實元会長葬儀には、会を代

表して森山氏が参列。その後、加藤会長ほか3名が故人宅を弔問した。

* 20周年記念行事は取り止め決定。記念誌は、松下、森山、関口、神谷、荻原が担当委員となって作成することとなった。

* 米寿、卒寿祝いを満年齢で来年月から実施する(お祝い金1万円、遡及実施)。

* 誕生祝は、ショッピングバッグを購入。10月以降贈呈する。

訃報

青木伊平様が令和3年10月1日お亡くなりになりました。ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともにご冥福をお祈り申し上げます。青木様は当倶楽部の発展のみならず全日本プロバス協議会の理事を6年間務め加藤武会長、故中村会長を支え全国を行脚して多大な貢献を頂きました。青木様の追悼は次号にて掲載いたします。

準備万端の永久の旅立ち

会員 萩原信吾



2008年秋、加藤武元会長（横浜市役所先輩）の紹介により私が当倶楽部に入会した際、中村先輩から早速、にこやかに歓迎の握手をして頂いたことをつい先日のように思い出します。

そして、中村先輩は「実は私も加藤武さんから入会を誘われたのですよ。この倶楽部の特別放談講師を頼まれ、講演終了時にそのまま入会して下さいとお願いされたのです。」ということで、「あれよあれよという間に会員になっていた」と何度かお話しされてい

ました。

故中村会長は如蘭会（日比谷高校同窓会）の先輩で、横浜如蘭会事務局長をされていた40数年前からお世話になっていた方です。縁あって横濱プロバス倶楽部でさらにお世話になることになりました。

故加藤武元会長は、学識経験豊富で人格高潔な中村實さんに入会していたが、当倶楽部のレベルアップを図るため、かなり強引に入会勧誘したと話していました。そして、2014年秋、横浜で開催された全日本プロバス協議会総会で前年に急逝された加藤武会長の後任会長として就任され、2019年に北九州の古賀会長に引き継ぐまで活躍されました。

先輩は常に謙虚で、皆さんのお陰でこの役割ができていますと感謝の姿勢で

一貫していました。そしてまた、その博識さは皆さん周知のことで、各地のプロバスの会合の挨拶でも、地元の方も驚くような新鮮で知られざるエピソードの数々を披露されました。（地元横濱・中華街の散策会も自ら案内役をされたことを思い出します）

ここ数年前から、墓所閉いをされ、また書籍や書類などの整理を進めているとのことで、「そろそろお迎えがくる年なので準備をしている」と話していました。当会にとっては、誠に残念な方を亡くしましたが、ご本人は旅立ちの準備怠りなく身辺整理もして旅立ち、我々を彼岸で待っておられることと思います。ではまた、あちらでお会いしましょう。

戒名：釈真實居士 合掌

敬愛する大先輩

全日本プロバス協議会理事

岩城孝子



つねにゆく道とはかねて知りながら昨日今日とは思はざりしを（在原業平）

中村先生のご霊前に立って なんとという悲しい出来事であり

りましょう。

先生は、私にとって倶楽部の皆様にとって最も敬愛する大先輩でありました。プロバスでの出会い、ありがたい恩でありました。書籍に囲まれた先生の温かい慈愛に満ちたお写真、その横で昨秋、日本赤十字社からの社会貢献賞に輝かれた奥様、気丈にもにこにこ明るい笑顔でお会いしていただき、私達お参りしている加藤会長、森山さん、松下さん、岩城の4人を逆に元気づけ、力づけていただきました。

奥様から「主人は皆様のご厚意に感

謝しながら、天寿を全うし、晴れ晴れとした姿で旅立ちました」とのお言葉。先生 どうぞ安らかに眠り下さいませ、先生 さようなら ありがとうございます 合掌。

永遠の旅路よ安らかに

会員 小野寺あい子

昨年の1月定例会では、先生に近い座席でありました。チョコレートは今年も戴けるの？と笑顔を向けられました。



私はメッセージ付きでない駄目ですか？と返答したら、名前だけでいいよ！とおっしゃるではありませんか。他の会員もや

りとりユーモアを感じたのか、そこまで言われたら送らないわけにいかないよなァ、どっと笑いが起きました。その頃、私は関節系の痛みから上腕部も侵され文字が書けなくなっていました。品物の用意は出来ても、案の定

メッセージを添えられず或る日の早朝、ありがたい先生のお声に恐縮しきりとなりました。幼少時からおやつにしていたようで、戦後の混乱期にも恵まれた環境が推察されました。私は山形県の田舎で、チョコレートを見ることもなく、「浜のアバ」と呼ばれる行商のおばさんが売りに歩く駄菓子を楽しみでありました。コロナのさなか、先生の訃報に接し、今年はチョコレートの季節にお送りできず後悔されました。私は、入院手術を目前に控えていたので、気が回らなかったのです。先生！いつも穏やかで思慮深く、やさしい語り口も魅力でありました。それでいて「おかしみ」が込み上げる場面がございました。おかしみと言うのは、誰もが持ち合わせているのでもなく、人間の深みと言うのか内面に哀歎と切ない蔭りが文筆活動で磨かれ瞬時に行動や表情に表現されるのであると思いました。

もっと多くの知識を授けて欲しかったと先生を偲び瞑目しております。合掌

熊野古道を訪問（2018年11月）



全日本プロバス協議会会長を退任され「ご苦労様でした」



2015年6月総会